晩 夏 号
2011.9.11

じゃがいも通信

星座占い

あなたの才能が生かされる時です。持っているその能力を最大限に発揮することができ、満足感を得られそう。少しだけ背伸びをしても大丈夫そうですから、実力以上のことにもすすんでチャレンジしてみましょう。また、ひょっとすると思ってもみなかったところで、その才能を披露してほしいと頼まれることがあるかも。その際は恥ずかしがらずに、一歩前に出ましょう。

Vol. 99
アットライフハヶ岳・内
発行責任者 山内真

動～物～王～国～八ヶ岳☆

夏の始め、じゃがいも畑に日本カモシカが現れてその夫婦愛が話題になったが、八ヶ岳山麓には人間をはじめ、犬に猫、狐、狸、野うさぎ、鹿、牛に馬、羊、イノシシ等など数多くの動物が生きている。

庭に鹿の群れ(写真①)

川崎Nさんの山荘は標高1250m、木々に囲まれた庭に時々鹿の群れが現れる。どうやら鹿の通り道になっているようだ。他にも、井富湖から飛沢の溜池まで抜ける飛沢林道や、八ヶ岳高原道路に接している清泉寮の牧草地などに鹿の生息地があり、近年鹿が多く見受けられる。

仙人小屋の桃太郎(写真②)

2年前の夏の始め、仙人小屋に迷子の小さな瓜坊(イノシシの子供)が迷い込んで来て、犬にほえられて逃げ場を失い、ご主人の背中に飛び乗った。人の匂いが付いてしまったので、桃太郎と名前をつけて仙人小屋で飼うことになり、今では少し怖いぐらいに大きくなった。

写真①撮影:川崎N

写真③

写真⑤

写真②

写真④

写真⑥撮影:埼玉S

気まぐれ飛行船

牧場公園は動物いっぱい(写真③と④)

まきば公園の北に県営牧場の牧草地が広がっている。牧草地の間の道を徒歩で上って行くと、放牧されてノンビリと草を食んでいる多くの牛の群れが見られる。

やがて道はT字路にぶつかり、右へ行けば美しの森、左へ曲がれば展望台を経て天女山の登山口に下れる。

日野水牧場の羊(写真⑤)

野菜スープと大きなプリンで有名な日野水牧場は五頭の羊を飼っている。羊の毛は春に刈られ、紡いだ毛糸で奥様がセーターを編まれる。日野水牧場の野菜スープや手作りのセーターも温かいが・・・人はもっと温かい。

鳥の餌台にリス(写真⑥)

野鳥の餌付けは山に餌が無くなった冬が良いと聞いて、さっそく山荘の片隅に原木を立て、板を打ちつけて、鳥の餌台を作った。ひまわりの種を買って来て餌台に乗せて、2～3日経つとカワラヒワやイカルや様々な鳥が来るようになった。今朝はひまわりの種をリスが食べていた。

『地デジカ…どうしてる？』気になるシリーズ –その63–

上半期重大ニュースといえば、もう「東日本大震災」は多分揺るぎないトップ、それに関わる「福島原発事故」。被災された皆さまにはお見舞いを申し上げます。
明るいニュースなら「なでしこジャパンがWカップ優勝」。

さて、これもある意味ランキングしてくると思われるのが「地デジ化」。あれほど総務省が沢山の予算を掛けて、前宣していたのにもかかわらず、間際の駆け込み騒動はかなり賑やかだったよう。これまでのVHFアンテナをUHFに付け替える工事では需要を見越した生産がされたのか、アンテナの品薄は無かったようなのに対して、地デジチューナーが8月に入っても品薄高騰が続いているようです。数千円で購入できるチューナーを付ければ従来のアナログテレビでも地デジ化が叶うというのが急に広まったのか、2台目、3台目のテレビに対して取り合えずこれでなんて、急に需要が増えたのだろうと推測しますね。それはそうと総務省が満を持して登場させたキャラクターの地デジカ君、大役を果たした後どうしているかというと。今はカーナビの地デジ化に向け、まだまだ忙しいみたいです。東北3県の地デジ化も控えていることですし・・・でもでも、それも終わるとどうなってしまうのでしょう、また鹿煎餅にでも戻ってしまうのでしょうか。

いいえたとえ姿は見えなくなれどそれぞれデジタル化されたテレビの中で永遠に生き続けるのですよ。
・・・なんて何処かの誰かがベタにまとめてましたけど。

願わくば年も押し詰まった暮れ、生活雑排水の用水路などに汚れきったあの黄色いタンクトップの着ぐるみが浮いていないことを願うばかりです。
因みにアナロ熊は7月25日午前零時をもって絶滅したそうです。(@かとう)

送り火

おじいちゃん・・・おばぁちゃん・・・叔父さんとのり叔母ちゃん・・・それから・・なお君・・みんな、みんな・・今日は集まってくれて有難う。心配しないで☆・・少し寂しいけれど・・新しい友達もできたし、私は、結構元気でやってるから・・近くのコンビニでバイトも始めたんだよ、春になったら、こっちの大学へ行こうと思って猛勉強中・・良い報告ができるように頑張るよ☆また来年の夏、みんなに逢えるのを楽しみにしているよ・・大丈夫☆、また逢えるよ・・。お父さん・おかぁさん・・私は、二人の娘に生まれてとっても幸せだったよ・・有難う・・☆

まきば公園「放射線量測定器」

2011年8月25日午前11時58分、まきば公園の空気中の放射線量は0.038μSv/hです。

自然界には目に見えない放射線が存在しています。放射性物質から放出される放射線には、α(アルファ)線、β(ベーター)線、γ(ガンマ)線があり、まきば公園ではγ線を測定してエネルギーによる線量当量率に変換し20秒後に一度、μSv/h(マイクロシーベルト/時間)で表示しています。

年間放射線量出典:平成4年度原子力安全研究協会「生活環境放射線」によると、国内における日常生活で体に浴びる放射線量率の平均値は、0.091μSv/hです。今のところ、まきば公園の放射線量(γ)は平均値を下回っており、ただちに体に害のある数値は示しておりません。

・・・だから・・何★・・Я・・Ю・Ж・・？マイクロシーベルトだか何だか知らないけれど、平均値を上回った時に気がついても遅いんじゃない・・？見えない放射線を放出する放射性物質を作らなけりゃいいんじゃない・・・？

たまたま権現岳の山頂で

昨年9月29日、甲斐大泉駅の礼子さんが権現岳に登ったときに、山頂で博山先生に出会った。先生は白い半袖シャツに半ズボン、サンダル履き、顎鬚を伸ばして仙人のようだった。「米を食わなけりゃ、力が出んだろう☆」と、先生はお赤飯のおにぎりを差し出した。それがご縁で甲斐大泉駅の看板を作り変えることになり、去る8月23日に看板の除幕式が行われた。先生はクリントン大統領の就任記念に『心技体』と書かれた書を贈られた世界的に有名なアーティストらしい。

八ケ岳花日記(マツムシソウ)

投稿小平K・I

マツムシソウ科、高原を代表する花で群生する。マツムシが鳴く頃に咲き始めるのでこの名がある。淡い紫色とも淡い青紫色とも表現できる。背丈は30cm～70cmで二年目に花をつける二年草だ。

テントを持っているのでどこで泊まろうと気の向くままなのだ。今日は高山植物が豊富な双子池の池畔にテントを張った。最後の夜をゆったりと過ごしたかった。

草地にはマツムシソウが周囲の山から吹き降ろす風に揺れている。山での食べ物に贅沢な拘りは無い。いつもの飯盒炊爨で食事を済ませた。

夜の帳が下りてテントに入り、歩いてきた山や高原の姿を思い浮かべ、まどろんだ。遠くで歌声が聞こえる。混声合唱のようで、しかも大勢だ。

外へ出た。池の対岸 にある双子池ヒュッテからだ。漆黒の闇と思っていたが明るい、満月だ。景色が、木々の緑も池面の青も色は無いが、煌煌とした光の中で濃淡だけで光っている。あたりの山は黒々として覆いかぶさってきているが、中天は澄んでいて明るい。
歌声は朗朗と響いている。「素晴らしい夜だ」僕はつぶやいて聞き続けた。

濃霧が池を覆い隠している。朝の食事を済ませて出発した。ひと山越えた大河原峠から蓼科までゆるい下りだ。朝霧は晴れた。左右の草地に淡い紫色のマツムシソウが群生している。
満月、合唱、マツムシソウいつまでも忘れない。

夏の終りは、やっぱり花火

毎年8月15日に行われる「諏訪湖祭湖上花火大会」は、今年も40万人とも50万人とも言われる人々で賑わった。

残念ながら見損なった人に朗報☆。9月3日(土)夜7時より「全国新作花火競技大会」が諏訪湖で行われる。諏訪湖の夏は、まだ、まだ終わらない。

☆八ヶ岳ピースワーカーズを応援しよう。

「復興」って何・・？国がどう考えているかわからないけれど、私たちはそれが「もとに戻すこと」とは思わない。

《支援金募金のお願い》

■郵便振替口座 番号 00250-0-124628
名称「八ヶ岳ピースワーカーズ」
じゃがいも通信は八ヶ岳ピースワーカーズを応援します。

編集後記

◇――――◇――――◇

お盆が過ぎると風が変わり・・・今朝の気温17℃。あの眩しい夏が幻だったかのように、八ヶ岳は、静かな季節を迎えます。夏の終りは秋の始まり・・・季節のうつろいと共に、お陰様で本誌も来月100号を迎えることになりました。こんなに続くとは思っていなかったけれど・・これからも・・(感謝) じゃがいも通信編集長